

【令和6年度 鳥取県医療的ケア児等コーディネーター養成研修カリキュラム】

全日程を通して、動ける医療的ケア児とその家族の支援を多職種で検討します。

① 事前学習

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
事前学習 (配信視聴)	医療	30分	【令和5年度動画】 障害のある子どもの成長と発達の特徴	医療的ケア児の発達の特徴を知る。	鳥取県立総合療育センター 院長 汐田まどか氏
		60分	【令和5年度動画】 疾患の特徴・生理	先天性心疾患の病態、治療、予後を知る。	鳥取大学医学部 周産期小児医学分野 講師 美野陽一氏
		30分	【令和5年度動画】 日常生活における支援	医療的ケアを生活の中で行う時の注意点を知る。	鳥取県立総合療育センター 課長補佐 坪野弘美氏
		30分	口腔ケア	口腔ケアの重要性、訪問歯科診療の制度を知る。	一般社団法人鳥取県歯科衛生士会 顧問 高場由紀美氏
		30分	【令和5年度動画】 緊急時の対応、災害対策	在宅における生命の緊急、災害時対応を考える際のデバイスの優先順位の考え方を知る。	博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
		15分	【令和5年度動画】 訪問看護の仕組み	訪問看護の仕組み、利用したいときの相談先を知る。	公益社団法人鳥取県看護協会 鳥取県訪問看護支援センター 看護師 村上志奈氏
		15分	【令和5年度動画】 訪問診療の仕組み	訪問診療の仕組み、利用したいときの相談先を知る。	博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
		20分	【令和5年度動画】 虐待が疑われたときの対応、地域の仕組み	虐待の種類（医療ネグレクト）、相談先（小児・成人）、虐待を防ぐために必要な視点を知る。	鳥取県西部総合事務所県民福祉局 米子児童相談所 相談課 課長 内藤佐弥子氏

② 1日目 令和6年10月4日(金)

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
10月4日 (1日目)	総論	9:30 ～ 10:00	①地域におけるこどもの発達と支援 ②医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律	医療的ケア児を地域の中の子どもの一人として考える視点を持つ。定型発達を知り、医療的ケア児の支援を考える。医療的ケア児支援法について理解する。	博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
		10:00 ～ 11:10	①医療的ケア児等コーディネーターに求められる役割 ②各ライフステージにおける相談支援に必要な視点	事例を通して、コーディネーターの役割について考える。	鳥取県立総合療育センター 主任相談支援専門員 秦真知子氏
	医療・保健	11:15 ～ 11:45	母子保健	子育て支援制度の活用と保健師のかかわりの実際を知る。	日南町子ども若者未来課 参事 坪倉洋子氏
	福祉・保育・教育・労働	11:45 ～ 12:15	①支援の基本的な枠組み ②福祉	障がい福祉サービス、単県事業について知る。	鳥取県子ども家庭部 子ども発達支援課 課長補佐 岸田直美氏
		12:15 ～ 12:40	～リアルタイムアンケート～ 「この事例にどんな制度が使えますか？」	提示した事例のニーズに対して、活用できる制度や支援をクイズ形式で回答し、自身の知識を確認する。	博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
	地域支援体制整備	13:40 ～ 15:40	①支援チーム作りと支援体制整備／支援チームを育てる ②支援体制整備事例 ③医療、保健、福祉、教育、労働の連携 ④地域の資源開拓・創出の方法（資源把握、市町村、都道府県との連携）	多職種でのグループワークを通して、①身近な地域で医療的ケア児と家族が活用できる資源を知る。 ②インクルーシブの視点で、医療的ケア児と家族が活用できる資源の開拓と創出の方法、つなぐ人材を考える。	【進行】 博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏 【ファシリテーター】 (検討中)
	福祉・保育・教育・労働	15:50 ～ 16:10	遊び・保育	発達支援の考え方を知る。	博愛子ども発達・在宅支援クリニック 看護師兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 河藤知代氏
		16:10 ～ 17:00	教育・労働	医療的ケア児の自己肯定感の構築と自立に向けて、支援者ができることを知る。	西部ひきこもり生活支援センター 相談員 北農佳苗氏

③ 2日目 令和6年10月5日(土)

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
10月5日 (2日目)	ライフステージにおける支援	9:30 ～ 10:00	NICUからの在宅移行支援 ●病院からの退院支援	①ライフステージにおけるコーディネーターの役割を知る。 ②医療的ケア児等コーディネーターとして、自分自身の役割を考える。	鳥取大学医学部附属病院 看護師 久保村仁美氏
		10:00 ～ 10:40	児童期における支援 ●就園・就学に関するコーディネート		倉吉市 健康福祉部 子ども家庭課 こども発達・家庭支援室 主任保健師 早田鈴美氏
		10:45 ～ 11:25	学童期における支援 ●学校におけるコーディネート (医療との連携)		鳥取県立鳥取養護学校 医療的ケア児等コーディネーター 徳永恵美氏 特別支援教育コーディネーター 菅沼潔香氏
		11:25 ～ 11:45	成人期における支援 ●就労支援事業所、相談支援専門員によるコーディネート		障害者生活支援センターすてっぷ 所長 椿圭子氏
		11:45 ～ 12:20	移行期における支援 ●移行期医療の考え方と事例 ライフステージにおける支援のまとめ		博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
	本人・家族の思いの理解	13:20 ～ 13:50	本人・家族の思い	本人の思いを知る。	浦富颯真氏、浦富祐子氏
		13:50 ～ 14:20	きょうだいの思い	きょうだいの思いを知る。	富田香理氏
		14:30 ～ 16:10	意思決定支援 (14:30～15:00) ニーズアセスメント (15:00～15:30) ニーズの把握事例 (15:30～16:10)	本人や家族の言葉だけでなく、体系的な意思決定支援の方法やニーズの把握方法について理解する。	社会福祉法人地域でくらす会 障害者生活支援センター まちくら 相談支援専門員 亀谷梨沙氏
					合同会社 Relief 相談支援事業所リリーフ 管理者 小林 健介氏
		16:20 ～ 17:20	演習に向けた計画作成のポイント	ニーズ整理・計画作成に向けて事例の全体像をつかむ。	合同会社 Relief 相談支援事業所リリーフ 管理者 小林 健介氏
				(検討中)	

④ 3日目 令和6年11月15日（金）

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
11月15日 （3日目）	演習・計画作成	9:30 ～ 17:30	・演習に向けた計画作成のポイント	NICU から退院後 1 年経過した 2 歳の医療的ケア児。保育園就園と母の仕事復帰のために、多職種でどう支援するか、次の支援者にどうつなげるかについて、支援計画を立てるプロセスをもとに考える。	進行：（検討中）
			・演習Ⅰ：事例の掘下げ		アドバイザー：（検討中）
			・演習Ⅱ：計画作成		ファシリテーター：（検討中）
			・演習Ⅲ：計画の発表		①
			・演習Ⅳ：模擬担当者会議のポイント		②
・演習Ⅴ：ライフステージの変化に伴う計画の再検討	③				
					④
					⑤
					⑥
					⑦
					⑧

⑤ 4日目 令和6年11月16日（土）

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
11月16日 （4日目）	演習・事例検討・地域体制支援整備	9:30 ～ 17:30	・演習Ⅴ：ライフステージの変化に伴う計画の再検討	1 年半後に就学を控えた 5 歳の医療的ケア児。就学先の検討を行うとともに、就学までに多職種でどう支援するか、支援計画を立てるプロセスをもとに考える。	進行：（検討中）
			・演習Ⅵ：計画作成		アドバイザー：（検討中）
			・演習Ⅶ：発表		ファシリテーター：（検討中）
			・演習Ⅷ：模擬担当者会議	①	
			・演習Ⅸ：意見交換、研修振り返り、医療的ケア児等支援センターとの連携について	②	
					③
					④
					⑤
					⑥
					⑦
					⑧